



聖徳寺から三菱長崎製鋼所を望む (長崎原爆資料館収蔵)



小川虎彦 (1890-1960)

被爆直後の長崎市街の被災状況や、戦後の復興などを撮影した写真家。

被爆当時、長崎市桜町で写真館を経営し、県の依頼で内務省に提出する写真を多数撮影した。

造
大
祭
企
画

小
川
虎
彦
写
真
展

平成 29 年 11 月 3 日 (金)

4 日 (土)

10:00 ~ 16:00

長崎総合科学大学 17 号館 2F 201 教室

《入場無料》

【お問い合わせ】

長崎平和文化研究所

E-Mail peace@NiAS.ac.jp

TEL 095-838-5142

<http://www.nipc.campus.nias.ac.jp/> (平和文化研究所ホームページ)

<https://opac.lib.nias.ac.jp/drupal/> (図書館ホームページ)

<http://www.nias.ac.jp/> (長崎総合科学大学ホームページ)